

北海道社会貢献賞

1月27日、自治功労者に贈られる北海道社会貢献賞の授賞式が札幌市において行われ、日高町議会議員の鹿戸作蔵さんが受賞されました。

日高管内からは3名の方が受賞され、高橋知事から賞状を受け取りました。



鹿戸 作蔵 さん

日高町字幾千世(72歳)

昭和54年5月から8期29年余の永きにわたり町議会議員として活躍し、この間、旧門別町議会の産業・建設常任委員会委員長、総務常任委員会委員長などの要職を歴任、豊富な経験と高い見識をもって適切な議会審議にあたるとともに、平成18年4月からは新しい日高町議会議長として、議会の円滑な運営と町政の振興・発展に大きく貢献されております。

この度は、これまでの自治功労に對しての受賞となりました。

日高町教育奨励表彰

平成20年度日高町教育奨励表彰式が1月29日、門別総合町民センターで行われました。

今年度は、安田秋義さんが芸術文化奨励表彰を、戸川大輔さん(厚賀小6年)がスポーツ奨励表彰をそれぞれ受賞されました。

表彰式では、米澤教育委員長よりお二人へ表彰盾が贈呈され、式辞が述べられた後、受賞者を代表して安田さんより「栄誉ある賞をいただき、感激と感謝申し上げます。今のような世の中だからこそ、芸術・スポーツの推進が大切だと思っています」と謝辞が述べられました。



○ 芸術文化奨励表彰

安田 秋義 さん

日高町字富浜(83歳)

〔芸術文化の振興〕
平成8年4月門別文化協会(現日高町文化協会)に加盟以来、現在まで地域の芸術文化の振興と文化協会の発展に寄与されてきました。

また、平成14年4月から18年3月までの4年間、門別町文化協会会長を務め、同年4月の旧門別・旧日高町文化協会の合併に尽力され、同年5月新生日高町文化協会会長に就任され平成20年3月に勇退するまでの間、日高管内文化団体連絡協議会副会長を務められました。

さらに多年にわたり日本手工芸指導協会認定師範として後進の指導にあたり、ともに当町の芸術文化の振興に多大なる貢献をされております。



○ スポーツ奨励表彰

戸川 大輔 さん

日高町字豊田(12歳)

〔スポーツの振興〕

社団法人日本野球機構とプロ野球12球団が連携し主催する「NPB12球団ジュニアトーナメントENEOS COP2008大会」において、地元北海道日本ハムファイターズジュニアのエースとしてチームを見事準優勝に導く活躍をされました。8月に行われた北海道日本ハムファイターズジュニアセレクションでは、全道から692人がエントリーする中、見事精鋭18人の一人として選ばれ、その才能は周囲が認める逸材であり、本人も野球をこよなく愛し、絶え間ない努力と練習を重ねております。

また、厚賀スポーツ少年団の主将としても選手をまとめ、少年団としても全道大会への出場を果たすなど、スポーツに励む多くの青少年に夢を与え、当町のスポーツ振興に大きく貢献されております。



祝成人

希望を胸に……、 156名の新成人が誕生！

日高・門別両地区で式典開催



平成21年成人式及び記念事業が日高地区では、1月10日にサンポッケで、門別地区では、1月11日に門別総合町民センターで開催されました。

今年成人を迎えたのは、昭和63年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方で、日高地区では20名、門別地区では136名です。

式典では、華やかな振り袖や羽織袴姿の新成人が集まり、多くの来賓や父母からの祝福を受けました。

三輪町長は「多くの方々の支えがあればこそ、本日の喜びがあるということに想いをめぐらせ、地域社会の一員として、町民の先頭に立って欲しい。」と式辞を述べました。

式典終了後には両地区とも記念事業が行われ、日高地区では、日高地区青年部主催による茶話会で、ビンゴゲームや一言インタビューなど、式典とは一転、終始和やかな雰囲気でも盛り上がりました。

門別地区

日高地区

